



岡山フルートの会会報

2010年12月号 第142号

HP: <http://www.okayama-flute.net/>

E-mail: okayama-flute@mail.goo.ne.jp

今年も残すところ、あとわずかになりましたね。記録的な猛暑だった夏が終わり、ようやく秋が来たなぁと思っていたら、あっという間にクリスマス、年末を迎える時期になってしまいました。

12月には師走とも言うように、いつもの月と同じ日数があるはずなのに、あっという間に毎日が過ぎてしまいますね。大掃除、年賀状の作成、忘年会など、年末ならではの予定も増えますが、みなさん準備は万全でしょうか？フルートフェスティバルに向けての準備もお忘れなく!!

第32回岡山フルートの会演奏会(フルートフェスティバル in 岡山)について

2011年3月21日に行われる、岡山フルートの会演奏会の案内と出欠確認ハガキを同封しています。必要事項をご記入の上、12月27日(月)までにご投函ください。たくさんの参加をお待ちしています!

アヴァンテとルミエールの練習が12月19日(日)から始まります。本格的な練習は2011年1月16日(日)からですが、早めに楽譜が欲しい方は、ぜひ12月19日の練習にご参加ください。練習場所と練習時間は以下のとおりです。

場所: 中央公民館第5ホール

時間: アヴァンテ/10:00~12:00 ルミエール/13:00~14:30

お問い合わせ: 柴田さん(第32回演奏会実行委員長) tamachan-bunchan@softbank.ne.jp 090-7130-2167

ジュニアの練習は2011年1月16日(日)からです。

会報係からお知らせ

会報の演奏会案内は、掲載を希望する前月の25日までに、会報係チーフの野崎さんに連絡してください。なお、会報にチラシ等の同封を希望される場合は、会報の袋詰めにご参加ください。

野崎さんの連絡先は次のとおりです。MegMeg0_Ov@yahoo.co.jp

ホームページ係からのお知らせ

岡山フルートの会専用掲示板に、会員へのお知らせやいろいろな情報を掲載しています。どうぞご覧ください。掲示板のアドレス(URL)は次のとおりです。 <http://www.okayama-flute.net/cbbs/cbbs.cgi>

先月から掲示板のパスワードが変更されています。新しいパスワードは、bassです。

演奏会案内

♪ 藤澤桂子 笛の音コンサート

日時: 12月18日(土)18:30 開演(18:00 開場)

会場: 岡山ルネスホール

曲目: マドリガル/ゴッセル、序奏とロンド/クーラウ、バラード/マルタン 他

ピアノ: 友光雅司

入場料: 一般(前売り)2,000円(当日)2,500円 学生(前売り)1,500円(当日)2,000円

♪ パッチワークキルト展&コンサート

日時: 12月19日(日)13:00 開演

会場: 備前市市民センター講座室

曲目: フルートとオブリガートチェンバロのためのソナタ/ボワモルティエ

フルートと通奏低音のためのソナタ/ C.Ph.E. バッハ 他

フラウト・トラヴェルソ: 天本由美

チェンバロ: 井上弥生

入場料: 無料

♪ 第17回チャレンジコンサート

日時: 12月23日(木・祝)

会場: 就実なでしこホール(就実高等学校内)

岡山フルートの会会員による演奏会です。入場料無料ですので、ぜひ足をお運びください。

お問い合わせ: 能勢さん(チャレンジコンサート実行委員長) 090-8991-3711 eriyasu1311@ybb.ne.jp

11月17日（水）は初代日本フルート協会会長・吉田雅夫先生の7回目の命日でした。私は、かつて勤めていた大学機関誌の一言欄に「音楽の地位回復を願う」と題して次のような記事を載せたことがあります。——{私の最も尊敬する東京藝術大学名誉教授で日本フルート協会会長の吉田雅夫先生が、この度、日本芸術院賞恩賜賞を受賞された。先生は、ある時次のような事を話されたことがある。「昔ギリシャ時代には、立派な人間になるための4つの学問があった。哲学、数学、歴史、それに音楽であった。現代はこの音楽が科学にとってかわられたところに人類の不幸がある。」と言う意味のことだった。先生は更に続けて「西洋の僧侶は瞑想（めいそう）によって、東洋の僧侶は座禅を行って精神集中を訓練する。われわれ凡人は、そのような難しいことは出来ないので、音楽に精神を集中することによって、瞑想や座禅と同じ事を行うのだ。」とも。私達がフルートの練習で、楽譜を前において、無念無想で音楽の世界に入り込むことが、精神修養になると言うのである。現在音楽の現場で、音楽のおかれている状況を考えると、まことに寂しく、残念な思いがしている。音楽の重要性が社会において再認識され、本来の地位を取り戻すよう、我々音楽にたずさわる者は、自信と信念を持って努力しなければなるまい。}(1994.7)

さて。吉田先生の事については、何年前かの「星っさんコーナー（その10）」でもかなり詳しく書いておきましたし、皆様の方が良くご存知のこととも沢山あると思いますが、私にとっては、日本フルート界の大先輩と言うより、最も大切な神様のような存在です。岡山フルートの会会長の岩崎先生と副会長の安達先生は、東京藝術大学大学院で直接ご指導を受けていますが、私は直接レッスンして頂いたことはありません。しかし、お会いして親しく質問させて頂いたり、公開レッスンなどでも度々ご高説を伺って、その度に尊敬の念を強くしていました。又、1971年から11年間にわたって毎週放映された「NHKテレビ・フルート教室」では、1971年、1973年、1976年と3年間の講師を務められましたが、その内容は実に密度の高いレッスンで、そのほとんどはテープに残していますが、今でもくり返しくり返し聞いて、先生の偉大さ、素晴らしさを再確認しているところです。先生のレッスンはフルートの技術的な事から入るのではなく、先ずは理論から入り、全て頭で理解した上で楽器を持たせ音楽させると言う具合でした。間接的ではありましたが、私が最も刺激を受け、勉強させていただいたフルートの先生と言っても過言ではありません。毎週テレビでお眼にかかる度に、勉強したいと言う「やる気」を起こさせるテレパシーを常に感じさせられていました。今年、生きていたら95才でしょうか。天国でも白髪をなびかせ、目を輝かせながらレッスンされている事でしょう。

なお次に、私が何時も手元に置いて興味を持って読み、問題解決の糸口を見つける拠りどころにしている本を紹介しておきます。是非読んで頂きたい本だと思います。

- * 吉田雅夫・フルートと私（対談・植村泰一）・・・・・・シンフォニア
- * フルートの正しい吹き方を考える「ザ・フルート吉田塾」・・・・アルソ出版
- * 吉田雅夫・フルートの心「フルート音楽の真髄を語る」1巻、2巻・・アルソ出版
- * フルートを語る ジェームズ・ゴールウェイ著、吉田雅夫訳・・・・シンフォニア

ルミエールの練習のお知らせ

ルミエールに興味のある方や、上手く吹けないけれどアンサンブルをしてみたい方など、練習に参加してみませんか。今年のチャレンジコンサートへの出演を目指して練習しています。また、来年の第32回フルートフェスティバル(ルミエール)の曲も練習始めています。参加希望の方は、柴田さんに連絡してください。

柴田さん：tamachan-bunchan@softbank.ne.jp 090-7130-2167

第8回

日時：12月19日(日)13:00～14:30【アヴァンテの練習(10:00～12:00)のあとです】

場所：中央公民館 第5ホール

ルミエール：フルート・アンサンブルの楽しさを共有する社会人のグループ(大学生も大丈夫です)

フルート研究会

2011年1月のフルート研究会は、11日(火)に行います(会報封入作業の後)。

演奏会情報は12月25日までに野崎さん(会報係チーフ)に連絡してください。 MegMeg0_Ov@yahoo.co.jp

【会報の封筒詰めのお知らせ】

2011年1月号の会報の封筒詰めを、1月11日(火)午後7時から長谷川楽器店3階ホールで行います。会員の皆さまには、ぜひ、封筒詰めのお手伝いをお願いします。